感染の疑いあれば治療薬

新型インフル　妊婦の対応

県立広島病院・土井主任部長に聞く

妊娠初期は高熱に注意

新型インフルエンザに感染した妊婦の重症化が懸念されている。妊婦がかかったらどのような症状が予想されるのか。また受診や治療のポイントは―。新型インフルエンザに詳しい県立広島病院呼吸器内科・リウマチ科の土井正男主任部長に聞いた。（平井敦子）

―新型インフルエンザに妊婦が感染したら重症化しやすいのですか。

米疾病対策センター（CDC）は、4～5月の約1カ月間に新型インフルエンザに感染した米国の妊婦34人のうち32％の11人が入院した、と報告している。妊娠していない女性に比べ4倍以上の入院率になる。さらに4～6月の約2カ月で感染した妊婦6人がウイルス肺炎で死亡している。特に妊娠後期は母体への負担が大きくなり、リスクが高まる。

―予防はどうすればいいですか。

流行が本格化したら不要不急の外出は避けること。買い物などの外出は必要でしょうからマスクを着用し、外出後は手洗い、うがいをしましょう。規則正しい生活を心掛け、体力を落とさないよう気を付けましょう。

―かかったかな、と思ったらどうすればいいですか。

産婦人科をいきなり受診すると、ほかの妊婦にうつす可能性がある。元気なうちから、感染したら受診したい近くの内科を決めておきましょう。電話をして、妊婦であることを告げ、感染したらみてもらえるかを確かめておくこと。受診時は、前もって連絡を入れ、マスクを着けましょう。

―タミフルなどは飲んでもいいのですか。

症状があって「インフルエンザにかかったかも」と思う場合は、医師の指示に従い、治療薬のタミフルの服用かリレンザの吸入をしましょう。一般に妊婦は、胎児への影響を考えて、薬を飲みたがらない人が多いようですが、これまでは抗インフルエンザ薬の子どもに対する副作用報告はありません。妊婦が重症化する危険と、治療により重症化を避けられる利益を比べて考えると、今回ばかりは迷わず、薬を飲んでください。

CDCの報告で、死亡した妊婦6人はいずれも、治療薬の飲み遅れが指摘されている。治療薬は発症後48時間以内に飲むのが最も効果的。インフルエンザの簡易検査では、感染していても「陰性」と出ることもあるので、医師の診察でインフルエンザと診断されたら治療を受けましょう。また、妊娠初期に高熱が続くと胎児の神経系の発達に影響があるといわれている。医師の指示に従い、解熱剤を使ってください。

―感染後に気を付けることは。

抗インフルエンザ治療薬による治療を受けても、呼吸困難や顔が青ざめる、血が混じったり、色のついた痰が出る、胸部が痛む、精神状態が変化する、3日以上高熱が続く、低血圧になる、などの症状が加われば、重症化が疑われるので再受診しましょう。

―家族が感染してきた場合の対策は。

予防のためタミフルかリレンザを、近くの内科で処方してもらいましょう。感染した家族には1週間はできるだけ近寄らないことです。協力者がいれば、子どもや家族の看病は頼みましょう。どうしても世話をしなくてはいけない場合は接触を最小限にし、家族と妊婦の双方がマスクをしてください。接触後は手洗いとうがいをしましょう。

「妊婦に、治療薬によって重症化を避ける利益をよく知ってほしい」と強調する土井主任部長

新型インフルエンザに関する説明文を掲示し、妊婦に注意を促す産婦人科の外来（広島市中区の土谷総合病院）

彩るべ

コスモ

咲き乱れるさまがコスモス。別名あきとも呼ばれ、秋の季われます。一見、繊姿で弱々しく見えま に倒されても再び頭を付けます。逆境げに頑張るしんの強す。

花色も香りもチョ